

車間距離計測向けステレオカメラシステム販売開始 —路面の傾きに影響されにくい前走車の検出・追跡機能を搭載—

この度、株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒、以下 ZMP)は、車間距離計測向けステレオカメラシステム「ZMP RoboVision2 CarTrack パッケージ」の販売を開始しました。

本製品は、ステレオカメラと画像認識ソフトウェアで構成され、前走車を検出し距離を計測するシステムとなっております。路面の傾きの影響を抑え前走車の検出と追跡をする新アルゴリズム(VTS®:Virtual Tilt Stereo ※特許申請済み)を搭載しております。ADAS・自動運転技術制御におけるカメラを用いた車間距離の計測には前走車の検出と追跡するアルゴリズムの開発が必要ですが、本システムでは両者を兼ね備えたソフトウェアが付属されております。

ADAS・自動運転技術の開発、またロボット技術の開発において、カメラでの環境認識の重要性はますます高まり、特にカメラだけで距離を算出できるステレオカメラの活用が注目されております。当社では 2015 年よりソニー製超高感度 CMOS センサーを用いたステレオカメラ「RoboVision2」を研究開発用に販売、2016 年には物体検出が可能な「物体検出パッケージ」の販売を開始しております。今回販売を開始する「CarTrack パッケージ」は新しい画像処理手法を採用し車間距離の計測に特化したシステムとなっております。価格は、170 万円(税別)で本日より受注開始、2017 年 10 月末の出荷を予定しております。



ステレオカメラ RoboVision2

製品紹介 URL: RoboVision2 CarTrack パッケージ

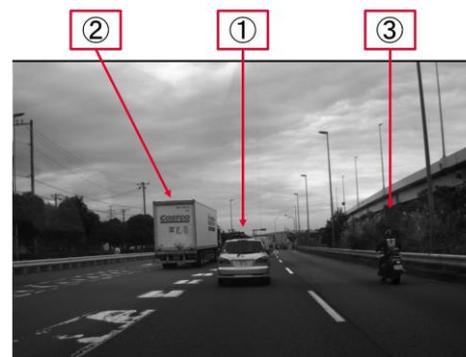
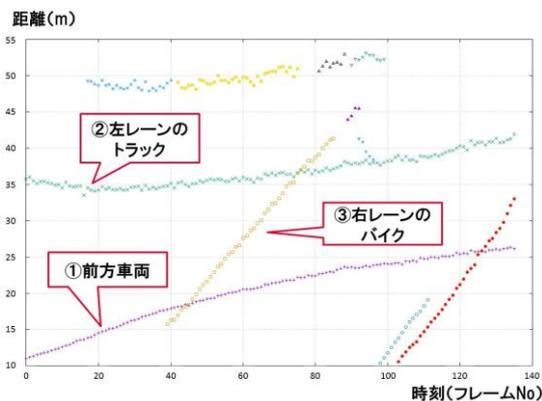
<http://www.zmp.co.jp/products/robovision2-cartrack>

【主な機能】

- 新アルゴリズム「VTS®(Virtual Tilt Stereo)」を搭載、路面検出精度を向上。
- 取得画像を俯瞰した画像へ変換し、距離を算出することで、路面推定高さの精度が向上。路面と物体の切り分け性能が向上。
- 物体追従の結果を CAN データで出力。
- コンパクトな処理用 PC 付属。頻雑なセットアップ作業なしで利用可能。



車両搭載イメージ



高速道路走行画像

走行時の検出結果例

(①前方車両、②左レーンのトラック、③右レーンのバイクを検出・追跡し車間距離を時系列で出力)

【製品仕様】 RoboVision2 スペック

カメラ モジュール	イメージセンサ	ソニー製カメラ向け 1/3 型有効 127 万画素 CMOS イメージセンサ IMX224x2
	解像度	1280×960 ピクセル(最大:30fps) 640×480 ピクセル(最大:120fps)
	水平画角	45°
	インタフェース	USB3.0
	基線長	210mm
	機能	同期、ひずみ補正、ステレオ平行化、 ワイドダイナミックレンジなど
ソフトウェア 開発環境 (SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成
	アプリケーション	RAW 出力、ひずみ補正結果出力、視差画像出力、 物体検出機能(オプション)
	動作環境	Windows7/Window8/Linux (物体検出機能(オプション)は Linux 版での提供)

【価格】

■RoboVision2 CarTrack パッケージ 170 万円(税別)

(RoboVision2、CarTrack オプション、処理用 PC のセット)

■CarTrack オプション 50 万円(税別) (すでに RoboVision2 をお持ちの方向け)

【RoboVision シリーズラインナップ】

■RoboVision2 PC セットパッケージ 120 万円(税別)

(RoboVision2、PC のセット)

※複数のアルゴリズムで視差画像取得可能な開発環境付属のステレオカメラシステム

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/robovision2?lang=jp>

■RoboVision2 物体検出パッケージ 170 万円(税別)

(RoboVision2、物体検出オプション、PC のセット)

※任意の物体の大きさと位置を出力可能なソフトウェア付属のパッケージ

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/rv2-objectdetection?lang=jp>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



CarriRo®

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。そのほか、ソニー(株)との合弁会社であるエアロセンス(株)や JVC ケンウッドとの合弁会社である(株)カートモ、ハーツユニテッドグループとの合弁会社である(株)ZEG を通して、ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。